

報道機関各位

発信日	令和6年6月21日	担当者名	上田有希子
担当課	高齢障害福祉課	電話番号	0942-85-3554

子どもたちが認知症について学びます

鳥栖小学校認知症キッズサポーター養成講座

事業内容	鳥栖小学校の4年生に認知症キッズサポーター養成講座を実施します。 全国的にも核家族化が進み（鳥栖小4年生事前アンケートでも「祖父母と同居している」は16%）、子どもたちが高齢者と接する機会が昔に比べ少なく、『認知症』について知らない子どもたちが多い現状です。一般向けへの『認知症サポーター養成講座』を積極的に行っており、認知症について正しい知識を深められた住民の中から「子どもの頃から認知症について学んだ方がいいのでは」という声が聞かれ、地域住民の中で「認知症の人と共に暮らせる地域」の意識が芽生えています。 子どもの頃から「認知症について正しい知識をもつ」ことで、多世代の地域住民が、認知症であろうがなかろうが、分け隔てなく共に生活できる地域づくりにつながるのではないかと考えています。 子どもたちがこの講座を受講し、認知症についての知識と理解を深め、「自分たちに何ができるかなあ」を考え、日頃から「困っている人がいたら〇〇しよう」と気付くきっかけになればと思っています。 高齢者の5人に1人が認知症になると言われている中で、小学生の頃から認知症について学び、皆が認知症について正しい理解をすることで認知症になっても安心して暮らし続ける地域を目指しています。 ●日時 6月28日（金曜日） 10時00分～11時05分 ●場所 鳥栖市立鳥栖小学校（元町1162番地） ●内容 認知症についての理解、自分たちにできることを考える。 講師：鳥栖地区地域包括支援センター 山崎満実氏 ●その他 本講座で認知症について学び、秋ごろ（9月）にはグループホーム（認知症対応型共同生活介護施設）での高齢者との交流を予定しています。
------	---

添付資料	
------	--

関連サイト	
-------	--